

## 【講師プロフィール】

### 小塩 さとみ [宮城教育大学教授]

①、②～⑤ 聞き手

幼少時よりピアノを習ったり、合唱団に所属したりして音楽に親しむ。国際基督教大学に入学しサークル「長唄研究会」で三味線に出会う。その後大学院に進学、長唄の音楽構造について研究し、お茶の水女子大学大学院より博士号取得。現在は宮城教育大学で音楽学を教えている。著書に『現代日本社会における音楽』（放送大学教育振興会）、『日本の音・日本の音楽』（アリス館）など。能については詳しくないので本ゼミナールで講師の方々のお話を伺うのを楽しみにしています。

### 菅原 友子 [元 仙台市史編さん室嘱託職員]

②

2005年から2018年まで仙台市史編さん室に嘱託職員として勤務し、仙台市史の『資料編9 仙台藩の文学芸能』『特別編9 慶長遣欧使節』『年表・索引』を担当。個人として「仙台藩の能」のほか、「明治から昭和初期における仙台白菜の流通」「日本フィギュアスケートの発達と仙台」などの調査を手がける。能との出会いは12歳の時、出身地の小さな町で喜多流の謡曲を習ったのがきっかけ。その後、18歳から仙台で観世流の謡曲と仕舞の稽古を始める。お気に入りの能は「海士」。

### 村上 良信 [仙台市能楽振興協会副会長・宮城宝生会会長]

③

昭和23年生。東北大学法学部卒業後司法書士事務所開設。昭和48年宝生流教授嘱託、平成16年まで20年間東北大学学友会能楽部師範。平成26年3月まで宮城教育大学音楽科非常勤講師（謡曲）。宮城宝生会会長。仙台市能楽振興協会副会長。著書「高田山保昌寺の研究」「居合の大精神 重信流精義」「今井泰男論 “謡宝生”の真髓」。

### 山中 迺晶 [能楽師シテ方観世流・重要無形文化財(能楽総合)指定保持者]

④

(社)日本能楽会、公益財団法人能楽協会会員。仙台市在住。二歳で初舞台を踏む。父山中雷三並びに五十六世梅若六郎玄祥に師事。2014年重要無形文化財保持者に認定される。仙台を拠点に全国で活躍中。能の公演以外にも、誰にでもわかりやすく能を紹介するイベントを数多く開催。能BOXでは2012年から毎年夏に「こどものための能講座」を実施。「身近に」「わかりやすく」「楽しく」をモットーとし、様々な切り口から能の魅力を紹介している。

### 津村 禮次郎 [能楽師シテ方観世流・緑泉会会主・重要無形文化財(能楽総合)指定保持者]

⑤

(社)日本能楽会、公益財団法人能楽協会会員。二松学舎大学文学部特任教授。一橋大学社会学部講師。大学在学中に一橋観世会に所属し、津村紀三子に師事。1969年観世流師範。74年に緑泉会会主。91年重要無形文化財保持者に認定される。79年より小金井薪能を企画制作。新作能、創作活動、海外公演も多く、アレッシオ・シルベストリン、森山開次などダンサーとも共作、共演している。2010年度文化庁文化交流使としてロシア、ハンガリーで指導交流を行う。著作に「能・狂言図典」「能がわかる100のキーワード」。また、「舞幻(BUGEN)」を出版。その他、写真集「能」(PIE BOOKS)等に多数掲載される。15年にはドキュメンタリー映画「躍る旅人 能楽師・津村禮次郎の肖像」(三宅流制作監督)が公開された。

## 能-BOX

### 能-BOXゼミナール

令和3  
年度



「能を知れば、日本文化が見えてくる」を総合テーマとして、様々な切り口から能と日本文化を考えます。

### ① 能と日本の 芸能を考える

令和3年 10月16日(土)  
14:00～15:30

### ② 仙台藩と能

令和3年 10月17日(日)  
14:00～15:30

### ③ 能楽アラカルト ～武士の文化と能

令和3年 11月20日(土)  
14:00～15:30

### ④ サブカルと能

令和4年 1月22日(土)  
14:00～15:30

### ⑤ 宗教と能

令和4年 1月29日(土)  
14:00～15:30

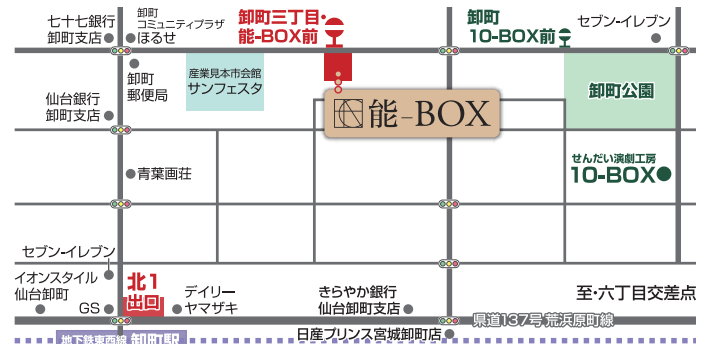
## 【会場】 せんだい演劇工房10-BOX別館 能-BOX

(仙台市若林区卸町2-15-6)

【アクセス】 ● 地下鉄：仙台駅より地下鉄東西線卸町駅下車、  
[北1] 出口より徒歩約10分。

● 市営バス：仙台駅前50番バスのりばより、  
花京院・国立病院・卸町会館經由小鶴新田駅行  
「卸町三丁目・能-BOX前」下車。  
バス停向かいの銀色の倉庫が能-BOXです。

● 車：近隣有料駐車場をご利用ください。



新型コロナウイルス  
感染リスク低減のための  
取り組み

- 講師・スタッフのマスク着用、手洗いの励行、及び検温等の体調管理を行います。
- 会場内に来館者用の消毒用アルコールボトルを設置します。
- 会場内の定期的な清掃・消毒、利用前後の換気を行います。

受講されるの  
皆様へのお願い

- 受講に当たり、マスク着用、咳エチケット、手指の消毒等のご協力をお願いします。
- 受講日には毎回体調に関するチェック(検温等)をお願いします。
- 体調不良の場合には事前に下記まで欠席のご連絡をいただき、受講をお控えください。

ご連絡先 》 せんだい演劇工房 10-BOX 電話> 022-782-7510 [9:00～21:00] メール> contact@gekito.jp